

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：青島 彰 副会長：仲田 廣志 幹事：大塚 博巳 副幹事：池ノ谷 敏正

第1912回

- ソング 君が代・奉仕の理想
- ソングリーダー 新島 義之君



【2011-2012年度 RIテーマ】

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

カルヤン・パネルジー



【向日葵】

写真提供：櫻井龍太

■ 会長報告

青島 彰君

7月30、31日地区インターアクト年次大会が開催されました。藤枝順心高校インターアクトクラブ部員4名、担当の佐野先生、当クラブから大塚青少年担当が出席しました。

8月1日深夜に最大震度5弱の地震がありました。ちょうど寝入りばなの一番気持ちよい最中にガツンと揺れて飛び起きたわけですが、やっと手に入れた地デジテレビがぐらぐらと揺れて今にも倒れそうでした。東海地震の際には数十倍の揺れとなることを考えると恐ろしくなります。

東日本震災での地震のみの家屋被害がどの程度であったのか前から気になっていましたが少しだけ情報がありましたので報告します。

阪神淡路大震災での家屋被害は初期の地震動により建物にゆるみが生じその後の周期の長いはげしい地震動が追い打ちを掛ける形で作用し建物を倒壊に至らしめたものです。今回の地震は初期の地震動は相当激しかったがその後のゆったりとした地震動は2分の1から5分の1程度しかなく大きな被害にはいたらなかったとの報告がありました。東海地震がこの様な地震であれば幸運ですが起きてみなければわかりません。その他の被害のなかで大きな問題は地盤の液状化です。新築物件では対応は可能ですが既存建物の場合は多くの工法がありますが費用はかなり掛かり地震対策の障害になっています。藤枝市の液状化地域はかなり広範囲で起きると想定されています。静岡県防災マップ各地液状化被害想定図をネット検索され自

身の家屋の状況を把握することをおすすめします。今回の地震以降、住宅以外の建物の耐震関係の相談が増えています。隣家の火事とのんきな方はいないと思いますが地震に対しての自己防衛の方法を真剣に考える時期は決して遅くはないと思います。

7月に会長となりあっという間の1ヶ月が過ぎました。会長報告を月曜日または火曜日にあれこれ悩み考える事が結構苦痛ではありますが一週間が7日というのは少し短い気がします。

■ 理事会報告

大塚 博巳君

- 8、9月プログラムが承認されました。
- 8/10の納涼例会について集合場所と集合時間の確認がありました。
- 8/24ガバナー補佐訪問・クラブ協議会は、村松クラブ研修リーダーが進行することが承認されました。
- 9/28ガバナー公式訪問合同例会の幹事クラブ(藤枝南クラブ)の確認をしました。
- 2010～2011藤枝ロータリークラブ会計決算が承認されました。
- 2010～2011静岡第5分区ガバナー補佐事務局会計報告が承認されました。
- 40周年実行委員会からの進捗状況の報告がありました。

■ 幹事報告

大塚 博巳君

- 第37回藤枝ロータリー旗争奪少年剣道大会の案内が届きました。

- 第49回藤枝市柔道祭の出席のお礼状が届きました。

■ 出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
34 / 44 77.27%	37 / 44 84.09%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

- 石垣君 ○落合君 ○河井君 ○玉木君
 - 畑君 ○萩田君 江崎晴君 竹田君 仲田晃君
- 鈴木舜君

(2)メイクアップ者

- 石割 郁子君(榛南) 竹田 勲君(藤枝南)
- 石垣 善康君(藤枝南) 松葉 隆夫君(藤枝南)
- 栗原 毅君(藤枝南) 鈴木 廣利君(藤枝南)

■ ビジター

朝比奈 潔君(藤枝南)

■ スマイルBOX

小西 啓一君

- 8月2日79才の誕生日を祝っていただき有難う。 杉浦 良一君
- ありがとうございます。49才に今月でなります。8月生まれなので、暑さは平気ですので、まだまだ頑張っていきたいです。 中森 義次君
- 誕生祝いありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。 大塚 高弘君
- お祝いありがとうございます。8/16で39歳になりました。30代最後の一年、いい年にしたいです。 平野 純也君
- 妻の誕生日プレゼントありがとうございます。埼玉で首を長くして待っています。その分少しでもお腹がスリムになればと期待しています。

新島 義之君

スマイル累計金額 84,000円

■ 会員卓話

鈴木 邦昭君



皆さんこんにちは

昨年7月より入会させていただき、早いもので一年がたちました。人見知りをする方なので、毎回居場所をつくるのに少し戸惑うところがありますが、いろんな方にお声をかけていただきありがとうございます。顔と名前が一致するようにはなりませんが、まだまだすべての方と話が出来ていませんので、二年目ではその辺をクリア出来るように頑張っていきたいと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

さて、私の仕事は建物の塗装と防水工事業を営んでおります。父が起業して二代目ではありますが、自分が代表になってちょうど10年が経ちました。地元の工務店様・戸建て/アパート等の塗替え・公共の物件・旭化成ヘーベルハウスの新築・リフォーム等の仕事を得意先として今日まできています。

よくどのタイミング・状態で塗替えを行えばいいのか、またどんな材料で塗ればいいのか解らないと質問される事があります。塗装メンテナンスの役割をわかりやすく人間の体に例えるならば、『**力** **ぜ**などの病気の予防』といえるかと思います。

「ひび割れから水が入って、大変なことになりますよ!」「今すぐ塗装しないと、家が腐ってしまいますよ!」こんなセールストークをいっていく業者もいると思います。

確かにすべてウソというわけでもありません。しかし、通常建物には屋根材・外壁材の下には防水シートなどの二重・三重の防水処理が施されているものです。ですから、小さなひび割れならすぐに建物が腐るほどの水がはい入る事は少なく、仮に水が入らないだけならばひび割れの補修だけしておけば塗装はしなくてもOKということになります。ただ、防水処理の不備等によりごくまれに

構造物の中に水がはいって時間をかけて腐ったり、壁内にカビ、コケの大量発生を招き、アトピーやぜんそくなどの健康被害を及ぼしたりする可能性もあります。

また、外壁材・屋根材いずれも既存の塗装面が劣化しても今すぐ防水機能がなくなるわけでもありません。あくまでも外壁や屋根の劣化を食い止める。長く健康な状態で保たせるためにするのが、外壁や屋根の塗装工事であるかと思います。

皆さんも自分の健康のために食事制限したり、運動をしたり、休憩をとったり個人差はあれ、健康に長生きする為に多少なりとも気を使っているはずです。建物も、人間の体と同じで『**大切な我が家を長く・綺麗に・健康に使い続ける為に**』外壁・屋根の塗装工事もそのためのものと考えていただければと思います。

「塗装」本来の目的には、大きく分けて

美観の維持・向上

躯体の保護

機能性の付与の3つがあります。

3番目の「機能性の付与」ですが、最近ではいろいろな塗料が盛んに開発されています。

光触媒塗料などの汚れを洗い落とす塗料

ひび割れに強い超弾性塗料

防かび・防藻・防虫・抗菌効果のある生物的機能をもった塗料

塗膜面に撥水、撥油機能を持たせた落書き防止・張り紙防止塗料

などがあり、その他にも紙資料で紹介してありますのでご一読をしてみてください。裏面には色のもつ心理効果も紹介していますので、いろんな場面で、服装選び等のご参考にしてみてください。

「ただ綺麗になれば」だけでなく、用途・場所によって色々な機能性を加えることで、さらに快適な生活を実現する事が「塗装」によって可能になります。

本日は、東日本大震災の影響でテレビ・新聞等で、毎日のように「節電」が呼び掛けられており、時世が「節電」の流れですので、それに関わる機能を持った塗料のご紹介をさせていただこうと思います。

熱を反射したり、吸収したりする機能もった塗料「遮熱塗料」と呼ばれているものになりますが、原理の違いで「反射型塗料」と「熱交換塗料」の二つのタイプがあります。

「反射型塗料」は字のごとく、塗膜表面にあたる太陽熱を反射させ、熱の浸入を防ぐもので、白色に近いほど効果が大きくなります。

「熱交換塗料」の原理は、塗装面の反射ではなく、太陽熱が塗膜中にある熱交換物質にぶつかり、振動エネルギーへと形態を変化させ、熱エネルギーの消費を促すというものです。

現在の主流を占めているのが、いろんなメーカーが販売している「反射型塗料」ではありますが、塗装面が汚れていくと遮熱効果も落ちてしまうというデメリットがあるため、「熱交換塗料」に移行していく傾向にあります。

「熱交換塗料」は8年前に開発され販売されていますが、まだまだ認知度が低いので、資料を見ていただきながら「熱交換塗料」を少しでも知っていただきたいと思います。

アルバー工業社の商品名が「タフコート」というもので、資料をみての通り、反射型塗料との比較になってまして、まず特徴のひとつ目に、年数が経って塗装面が汚れても熱を消費する性能が落ちません。持続効果は**10年以上**といわれています。対する反射型は表面が汚れると反射効率が低下し熱の放出が出来なくなってしまいます。

特徴の二つ目は、夜間にも効果を発揮します。熱消費活動は25℃になるまで続けられますので24時間、熱消費活動が可能になります。対する反射型は、太陽光が当たらない夜間は熱消費活動ができなくなります。その結果昼間の熱が放出されず「熱帯夜」の原因となってしまいます。

特徴の三番目は、25℃以下の熱には反応しないため、冬場の暖房効率負荷を軽減する事が出来ます。**夏場だけでなく冬場でも機能が期待できることになる。**対する反射型は、冬場にも太陽熱に反応する為、貴重な熱を逃がしてしまいます。その他にも熱を反射しないため、周辺への熱害を防止する、反射型ではまず不可能だった「黒い屋根・黒い壁」の選択が実現出来るなどメリットがあり

ますが、デメリットもあります。

6 ページを見ていただきまして、耐摩耗性に欠けるので使用する場所に注意が必要であったり、隠ぺい性が低いので、色によって下地が透けてしまい美観重視の部位には考慮が必要であるなどがあります。

7 ページにいくつか効果検証事例があった中から、学校のグラウンドに施工した事例を添付させていただきました。ゴムチップ遮熱塗料面やアスファルト面に比べ **10 から 15 温度が低い**ことが検証され、夏場、裸足でも歩ける校庭としてテレビ等で放映されました。

次のページでは実際裸足で歩いている写真ですが、反射型ではないため、子供達の顔もまぶしそうでないのがわかります。

以上、少し専門的でかたよった紹介になってしまったかと思いますが、一概に遮熱といってもいろいろと選択しがあるという事を知ってもらえたら幸いです。補足で、「反射型遮熱塗料」が汚れに弱いというデメリットを「防汚コート」を塗装する事でカバーできる事を追記させていただきます。「防汚コート」は建物以外でも太陽光パネルや車のフロントガラス等の汚れをつきづらくさせたり、くもり防止効果もありますのでかなり使用範囲の広い塗料になるかと思います。

そして今度は内部に使用する節電塗料をご紹介します。室内用高拡散反射塗料その名も「アカルクス」という商品ですが、塗ることによって、光が壁に反射され室内の照度がアップするというもので、蛍光灯などの照明の消費電力の低減につながります。戸建て住宅では、廊下、勉強部屋など、マンション/オフィス/工場では共用廊下・階段・玄関・会議室など暗くてお困りの場所に使っていただくことを推薦します。

新商品の塗料ですので、こちらも認知度が低いかと思いますが、節電対策の一助になる塗料ですので、ご一考してみてはいかがでしょうか。

最後に、今年の3月に設立したばかりの一般社団法人「日本塗装協会」が推進しています「節電塗装」の「節電ハウスサポーター」に当社もなっておりますので、今日紹介できなかった窓ガラス

への遮熱対策にも対応できますので興味のある方はご相談いただければ御提案させていただきますのでよろしくお願いいたします。

以上、駆け足の説明でしたが、ご清聴ありがとうございました。